

国民・市民のフトコロをあたたく

これが地域経済を元気にするカギです

くらしも経済も落ち込んでいます。どうすればくらしに安心をとりもどし、地域経済を元気にすることができのでしょうか。日本共産党はこう考えます。

雇用・賃上げ…

人間らしく働けるルールを

1兆5千億円もの大企業減税——雇用増にも設備投資にもつながりません。政府は大企業に応分の負担を求め、正規雇用を増やし、賃金引き上げを求めるべきです。市政でも地域の産業を育て、雇用を増やす振興策を求めて力を尽くします。

経済白書も「リフォームの促進」を指摘

景気回復のため家計消費をふやす課題として、「環境性能の向上を含めたリフォームの促進、…が重要である」(平成22年度年次経済財政報告〔経済白書〕公表にあたって)と強調。



地域では

景気にすぐ効く

住宅リフォーム助成制度拡充を

住宅のリフォームを地元業者に発注したら一定額を補助する住宅リフォーム助成制度。地元業者に仕事が増えれば、地域の建材屋さんの仕事も増え、収入がふえれば消費にまわり、地域の経済をうるおします。実現しましたが、

もっと予算をふやすべきです。

大型公共事業は大手建設会社がかかるだけで地元はほとんどおろいませぬ。生活密着型の公共事業にきりかえ、地元の仕事を増やします。

全国一高い

国保料の引き下げを

所得200万円、4人家族で50万円——所得に占める保険料の割合は、県庁所在地で全国一。「高くはらえない」と悲鳴があがっています。市の一般会計からの繰り入れで保険料を大幅に引き下げるべきです。

2万4千人分の請願 不採択 オール与党

2万4千をこえる国保料引き下げの署名を他の会派・議員が不採択に。日本共産党議員は、1人あたりの医療費が、高松市や高知市よりやすく、「医療費が高いから」という説明が成り立たないことを指摘。採択を求めてがんばりぬきました。



経済を冷やこませる政治に

きっぱり反対

TPP (環太平洋連携協定)

県下でも329億円の影響(県)と試算。食糧危機の時代に、食料を外国頼みにする亡国の道です。農林漁業と関連産業は大打撃をうけて経済を冷やこませることになります。

消費税増税

国民に医療、介護、年金の切りすてと負担増を押しつけながら、消費税は「社会保障のため」という議論は成り立ちませぬ。GDPの約6割をしめる家計消費を冷やこませ景気はよくなりませぬ。

財源はあります。ウラ面もみて下さい

日本共産党

くらしの願い、市政のチェックを託せるのは… **やっぱり**

市民とともに 市政動かす 日本共産党の5議席です

5人のチームワークで
がんばります



写真右から

生活・労働相談所長 **見田 おさむ**

活動地域 渭北、加茂、不動、川内、応神

市議会議員 **へいもと信之**

活動地域 新町、西富田、東富田、上八万、入田、八万(法花、法花谷、犬山、大野、山城町、山城西、沖浜東をのぞく八万地域)

市議団事務局 **ふなこし智子**

活動地域 佐古、加茂名、国府、南井上、北井上

市議会議員 **中野 一雄**

活動地域 昭和、勝占、多家良、内町、八万(法花、法花谷、犬山、大野、山城町、山城西、沖浜東)、津田(津田浜之町、新浜本町(1丁目以外)、西新浜)

市議会議員 **かと 悟**

活動地域 渭東、沖洲、津田(津田町、津田本町、津田西町、新浜本町1丁目、津田海岸町)

日本共産党

市民運動と結んでがんばる

国保料引き下げの運動の先頭にたち、請願の採択求め奮闘しました。

鉄道高架事業や吉野川可動堰

に反対する運動に参加。可動堰は白紙になりました。地域の運動と結んで競輪場外売り場計画をストップさせました。

道理ある論戦でがんばる

毎議会発言し論戦力は抜群。議会質問で、子どもの医療費無料化の拡充やヒブワクチンや子宮頸がんワクチンの接種の無料化を求めてきました。

学校の耐震化をいち早く議会で質問。すべての小中学校の

耐震化を実現しました。新町西再開発計画の問題点を追及し再検討に。互助会・体育振興公社事件では、「解同」言いなりの市政をきびしく追及しました。

建設的提案でがんばる

12月議会で経済対策としてリフォーム助成制度を提案。実現の運びになりました。国保料

の減額・免除の条例案や介護保険料の軽減のための助成条例案などを提案してきました。

他の会派・議員

市民の運動に背をむける

市長と党がごぞつて、市民の願いを無視して、全国一高い国保の引き下げの請願を否決。

市長提案になんでも賛成

市長の提案、予算になんでも賛成。チェック力が問われています。



みて下さい

財源はあります
ないのは「福祉の心」です

くらしの充実

- 国保料の1世帯1万円引き下げ **3億6千万円**
- 介護保険料の引き上げをもとにもどす **1億9千万円**
- 子どもの医療費無料を中卒まで拡充 **3億6千万円**
- 住宅の耐震補強への補助を150万円に **6億9千万円**

どちらに使う?

年16億円

鉄道高架事業

毎年16億円をつぎこむ予定。牟岐線を高架にする事業で、ほとんど大手建設会社の仕事に。市民のふところも地元業者もほとんどうらおいません。

旧吉野川流域下水道計画の2期計画を中止し、合併浄化槽方式にすれば予算は約 1/3。大きな財源が生まれます。



日本共産党